

工程表記載における注意点

○ 様式及び参照について

様式 → 福岡県庁HP 県土整備部企画交通課のページ

<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/-f25.html>

参照 → 『土木工事施工管理の手引き』第2編施工体制 II-1～II-14ページ

○ 現場専任(常駐)の取り扱いについて

入札後契約が終わると「社長が現場代理人となってもよいか？」とよく耳にすることがあります。福岡県においては代表者(社長)を現場代理人に配置することを原則認めておりません（主任技術者との兼任でも原則認めない）。ただし、代表者(社長)が「営業者の専任技術者」または「経營業務の管理責任者」のいずれにも該当しない場合のみ配置することができます（証明書類の提出必須）。

→ 詳細は『土木工事施工管理の手引き』第2編施工体制 II-2ページを参照

○ 工程表の添付書類について

1 工程表の添付書類

①現場配置技術者の資格等を確認するための書類

○主任技術者・・・1級または2級の国家資格等合格証明書等の原本と写し、または規定年数以上の実務経歴書

参考) 土木施工管理技士、建設機械施工技士、技術士（建設部門）等

○監理技術者・・・監理技術者資格者証の原本と写し（表裏）

②現場配置技術者の雇用関係を確認するための書類（下記のどちらか一方）

書類	内容	根拠	所有者	作成者	備考
健康保険被保険者証の原本と写し		健康保険法	技術者本人	健康保険組合	建設業者が法人の場合、事業所に5人以上の従業員を使用する個人事業者の場合、又は事業所に4人以下の従業員を使用し健康保険被保険者証を交付している団体に加入している事業者の場合。
住民税特別徴収税額の通知書・変更通知書の写し		地方税法	建設業者	市区町村	建設業者が、事業所に4人以下の従業員を使用する個人事業者の場合で、健康保険被保険者証を発行していない場合。

工 程 表

〔工事計画〕
〔工事実績〕

起工番号を記載して下さい

1 工 事 名 平成24年度〇〇〇〇〇-〇〇〇 県道〇〇××線道路舗装工事

2 工 事 箇 所 県道〇〇×× 線 市 〇〇町 大字 ××
筋 田川郡 村

3 工 期 着工 平成24年 〇月 △日
完成 平成24年 △月 ×日

4 現 場 代 理 人 住所 田川市大字〇〇123-4

氏名 田川 県太郎

生年月日 明治・大正・**昭和**50年 4月 1日

5 主 任 技 術 者 住所 田川郡××町567-8

氏名 田川 県次郎

生年月日 明治・大正・**昭和**35年 1月 1日

(1級 土木施工管理技士 第 〇×△△×〇△× 号)

又は監理技術者 住所

氏名

(資格者証明書番号 級 第 号)

6 請 負 代 金 10,500,000 円

上記工事の工程表を提出します。

平成24年 〇月 △日 **必ず日付を記入して下さい**

住所 田川市大字××12-34

請負者

氏名 田川県土木(株) 印

	10月	11月	12月	H25. 1月	2月	3月
<u>総合工程率</u>	0%	15%	25%	55%	80%	100%
↑ 累積で記入して下さい						
工程ネットワーク	※ 枠が小さく記載できなければ、別紙で提出可能					

注) 監理技術者を配置する工事にあつては、監理技術者資格者証の写しを添付すること。

別紙4

(国家資格等保持者は不要)

『土木施工管理の手引き』Ⅱ-8～Ⅱ-10ページ参照

実務経歴書

1 氏名

生年月日 年 月 日

2 現住所 市 町
郡 村

3 最終学歴

年 月 日 卒業

4 職歴

期間	年. ヶ月	建設業者名等	従事した主な工事等
年 月 日～ 年 月 日	.		
年 月 日～ 年 月 日	.		
年 月 日～ 年 月 日	.		
年 月 日～ 年 月 日	.		
年 月 日～ 年 月 日	.		
年 月 日～ 年 月 日	.		
期間合計	.		

上記のとおり相違ありません。

年 月 日

氏名 印

注)実務経歴は、建設工事の施工に関する技術上のすべての職務経歴をいい、設計技術者として設計に従事した経歴や現場監督技術者として監督に従事した経歴等も含まれる。また、建設業法第7条2項に定める経歴年数を有すること。